

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	基礎実習	科目コード	1830
シラバスコード	196C57-1830		
授業時数/週	2 時間		
開講年次・学期	1年次前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	市尾賢次		
教員の業務経験	業務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

■科目詳細情報

授業概要	音を扱う業務を進める上で基本となる知識を習得し、ラジオ番組制作を通してそれらを活かした実習をする。
到達目標	音を扱う業務を進める上で基本となる知識をの習得と、エンターテインメント業界の中で一般的な職種である制作、技術、監督の3種の業務の基本を知り遂行することができるようになる。
授業方法	17週のうち前半は資料を使った講義形式、後半は個人、グループワークによる実習
実践的教育の内容	放送、ライブ、ゲーム制作などエンターテインメント業界の業務進行は企画制作、技術とそれを統括する監督（ディレクター）が存在する。ラジオ番組制作を通してそれらの職種を疑似体験する点。
評価方法	前半の講義内容に関する小テストと、後半の課題制作物による評価。
授業外における学修	後半のラジオ番組精査菊では、事前準備として実際のラジオ放送の視聴が必要となる
授業計画	第1週 音とその伝達について①「アナログ編」 音そのもやそれらを伝達、感知する機材、器官について学習
	第2週 音とその伝達について②「デジタル編」 音のデジタル転送、記録に関する知識の習得。
	第3週 楽器について①「生楽器」 楽器の分類、構造、調弦、移調楽器についての知識を習得
	第4週 楽器について②「シンセサイザー」 シンセサイザーの仕組みについて学習
	第5週 エフェクターについて 音を加工するエフェクターの分類、種類と各パラメーターの説明
	第6週 楽曲について①音楽の三要素 メロディー、リズム、コードについての基礎知識
	第7週 楽曲について①曲の構成、ジャンルについて 楽曲を知る上で必要な用語を習得
	第8週 音楽著作権について 音楽著作権について学習
	第9週 小テストと復習 第8週までの講義に関する小テストと復習
	第10週 ラジオ番組制作の流れを知る スタッフの役割の解説とタイムスケジュールやキューシートの作成方法
	第11週 クロスフェードデモ作成 音楽アルバムの各曲から印象的な部分を見つけてそれをつなぎ合わせる技術
	第12週 選曲と原稿作成 オリジナルラジオ番組に使用する楽曲の選定とタイムスケジュールを作成
	第13週 デジタルミキサーについて デジタルミキサーの使用法穂について学習する
	第14週 原稿の録音 作成した原稿を録音するための機材設定法と実習
	第15週 原稿の録音 作成した原稿を録音するための機材設定法と実習
	第16週 納品データ制作 放送に載せるデータ作成に仕上げる
	第17週 提出と発表 納品データの作品発表会
教科書・教材	なし
参考文献・資料	なし
履修上の留意点	なし